



北海道大学アイヌ・先住民研究センター講演会

再会誌学の目指すもの

——アメリカ先住民ホピとの協働が拓く博物館資料の新たな可能性

世界各地の民族誌博物館では、2000年代以降、ソースコミュニティと協働しながら資料を熟覧する機会が増えています。熟覧の間では、制作者の意図や技術、個人や家族、共同体の記憶が語られ、「もの」は自分たちの歩んできた歴史の証しであり、未来へ知識や経験を伝える媒介として捉え直されます。本講演会では、10年以上にわたり再会プロジェクトを実施してきた研究者とアメリカ先住民ホピの銀細工師が、対話形式で博物館資料との「再会」の意義を語り合います。

2026年 **10月9日(金)**

18:30~20:00 開場:18:00

参加無料 事前予約 逐次通訳 会場とオンラインの同時開催

会場：北海道大学 学術交流会館 第一会議室
/ ZOOM

受付フォーム: <https://x.gd/7B1yF>

お申込み期限: 10月6日(火) 24:00まで



- ◆開催前日に登録メールアドレスへ参加情報が送付されます。
- ◆同一の方から複数回お申込みがあった場合、直近のお申込み情報を適用します。
- ◆受付期間後の受付は出来かねますので、ご了承下さい。
- ◆後日のオンデマンド配信は行っておりません。
- ◆受付完了後、欠席する際のご連絡は必要ありません。

 Center for Ainu and Indigenous Studies
Hokkaido University
北海道大学 アイヌ・先住民研究センター
aynu teetawanoankur kanpinuy cise

TEL・FAX 011-706-2859 E-MAIL ainu@let.hokudai.ac.jp
HP <https://www.cais.hokudai.ac.jp>



講演者

ジェロ・ロマベンティマ (Gerald Lomaventema)
(銀細工師・銀細工技術教育者・ギャラリー経営者)



(Steven Meckler撮影)



(伊藤敦規撮影)

デルウィン・スパイダー・タウヴァヤ
(Delwyn Spyder Tawwaya)
(銀細工師・銀細工技術教育者)



(Steven Meckler撮影)



(伊藤敦規撮影)

伊藤敦規 (Atsunori ITO)
(国立民族学博物館 准教授/
北海道大学アイヌ・先住民研究センター 客員研究員)



※本講演者は、2026年10月11日、12日に民族共生生象徴空間(ウポロイ)で開催される「アイヌアートショー2026」にも参加予定です。
※本講演会は、JSPS科研費25K24463、21K18123、25H00519、24K00189の研究成果の一部です。